

ぜんぶ、ボクのせい (2022)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 121分

初公開日 2022/08/11

公開情報 ビターズ・エンド

映倫 PG12

【キャッチコピー】

愛を失った少年の鮮烈な心の叫び
孤独を抱えた人々と出会い、絶望の果てに希望を見つめる

【解説】

「Noise」の松本優作監督が孤独な中学生を主人公に贈るヒューマン・ドラマ。主演はオーディションで抜擢された白鳥晴都。共演に川島鈴遥、松本まりか、オダギリジョー。児童養護施設で暮らす13歳の中学生・優太は、施設にも学校にも居場所がなく、いつか母・梨花と再会することを唯一の心の支えに辛い日々をやり過ごしていた。ある日、偶然母の居場所を知った優太は、施設を抜け出し、母の住むアパートを訪ねる。しかし男と同居している梨花のもとにも、優太の居場所はなかった。絶望してあてもなく海辺を彷徨っていた優太は、軽トラで暮らすホームレスの男・坂本と出会い、行動を共にするようになる。そんな優太に、裕福な家庭の娘でありながら坂本のもとを訪ねる訳あり少女・詩織が優しく接してくれるのだったが…。

【クレジット】

| | |
|---------------|---|
| 監督 | 松本優作 |
| 製作 | 甲斐真樹 藤本款 定井勇二 前信介 鈴木仁 水戸部晃 |
| プロデューサー | 甲斐真樹 |
| アソシエイトプロデューサー | 永井拓郎 |
| ラインプロデューサー | 中島裕作 |
| 脚本 | 松本優作 |
| 撮影 | 今井孝博 |
| 美術 | 仲前智治 |
| 衣裳 | 篠塚奈美 馬場恭子 |
| 編集 | 田巻源太 |
| 音楽プロデューサー | 田井モトヨシ |
| エンディングテーマ | 大滝詠一 『夢で逢えたら』 |
| 照明 | 金子康博 |

| | | |
|-------|---------|-------|
| 録音 | 高田伸也 | |
| ヘアメイク | 山井優 | |
| 助監督 | 野本史生 | |
| 出演 | 白鳥晴都 | 松下優太 |
| | 川島鈴遥 | 杉村詩織 |
| | 松本まりか | 松下梨花 |
| | 若葉竜也 | 山崎重之 |
| | 仲野太賀 | 片岡 |
| | 片岡礼子 | 中川千里 |
| | 木竜麻生 | 宮本由美香 |
| | 駿河太郎 | 白石凌 |
| | オダギリジョー | 坂本健二 |